

III

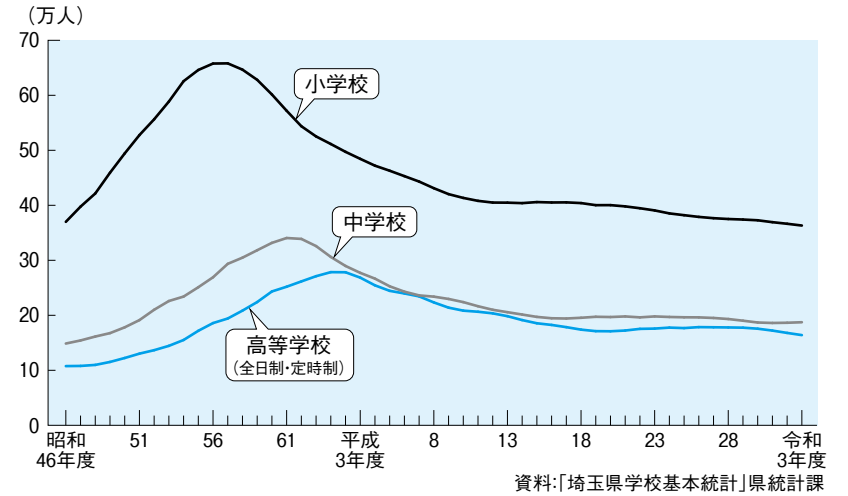
学 校



24 小学校

児童・生徒数の推移(各年度5月1日現在)

単位	*1 学校数		*2 児童数		*3 教員一人当たりの児童数		*4 児童一人当たり経費(年額)	
	校	順位	人	順位	人	順位	円	順位
全 国	19,336		6,223,394		14.7		989,122	
北海道	984	3	231,714	9	12.2	40	1,203,471	11
青森県	263	31	54,460	35	12.2	38	1,281,839	5
岩手県	298	27	55,597	34	11.8	41	1,495,990	2
宮城県	374	17	112,246	14	14.2	16	1,079,846	21
秋田県	182	42	38,992	42	12.6	37	1,278,020	6
山形県	234	34	49,164	37	12.7	34	1,287,984	4
福島県	412	15	85,322	25	12.7	33	1,184,541	14
茨城県	466	13	135,782	12	14.2	15	1,058,727	22
栃木県	351	22	95,315	21	13.8	23	977,200	33
群馬県	306	25	94,185	22	14.0	20	945,676	35
埼玉県	812	6	363,199	5	17.4	1	754,925	47
千葉県	764	7	306,105	6	16.6	4	926,289	39
東京都	1,328	1	622,820	1	17.2	2	1,021,885	28
神奈川県	885	5	451,098	2	17.2	3	819,006	46
新潟県	444	14	103,679	15	12.7	35	1,263,256	7
富山県	181	43	47,818	38	13.2	28	1,203,403	12
石川県	203	37	56,620	32	14.0	17	996,838	31
福井県	194	40	39,236	41	12.8	32	1,049,775	24
山梨県	177	44	38,572	43	12.2	39	1,193,974	13
長野県	363	20	101,932	16	14.2	14	1,117,914	18
岐阜県	362	21	101,805	17	14.0	18	977,867	32
静岡県	502	10	183,614	10	15.9	6	897,534	43
愛知県	970	4	405,839	4	16.4	5	866,880	44
三重県	366	19	90,040	23	13.3	26	1,049,725	25
滋賀県	220	36	80,289	26	14.4	12	909,007	41
京都府	368	18	119,892	13	14.2	13	958,748	34
大阪府	994	2	422,433	3	14.6	11	905,004	42
兵庫県	747	8	278,500	8	15.2	9	932,173	37
奈良県	196	39	65,989	29	13.5	25	942,328	36
和歌山県	247	32	43,676	40	11.2	45	1,152,858	15
鳥取県	118	47	28,027	47	11.6	43	1,253,027	8
島根県	197	38	33,162	45	10.7	46	1,424,109	3
岡山県	389	16	97,981	19	12.9	30	1,095,281	19
広島県	471	12	147,671	11	14.8	10	924,195	40
山口県	300	26	65,000	30	12.9	29	1,122,125	17
徳島県	187	41	34,181	44	11.4	44	1,123,126	16
香川県	160	46	49,196	36	13.9	21	1,024,367	27
愛媛県	281	28	66,494	28	13.8	22	1,030,723	26
高知県	225	35	31,226	46	10.6	47	1,512,245	1
福岡県	723	9	279,290	7	15.7	7	842,894	45
佐賀県	164	45	43,903	39	12.6	36	1,006,463	30
長崎県	323	24	68,834	27	12.9	31	1,220,634	9
熊本県	338	23	96,415	20	13.7	24	1,057,839	23
大分県	266	30	56,464	33	13.3	27	1,087,151	20
宮崎県	235	33	59,639	31	14.0	19	926,653	38
鹿児島県	498	11	88,636	24	11.8	42	1,210,116	10
沖縄県	268	29	101,342	18	15.6	8	1,006,564	29



小学校の児童数は13年度連続で減少

「学校基本統計」によると、令和3年5月1日現在の小学校数は前年度より2校減少して812校(国立1校、公立806校、私立5校)でした。

児童数は363,199人(男子185,762人、女子177,437人)で、前年度より3,227人減少し13年度連続して減少しています。

教員数(本務者)は20,889人で、前年度より79人増加しました。このうち女性教員は前年度より97人多い12,894人で、教員全体の61.7%を占めています。

教員(本務者)一人当たりの児童数は17.4人で、前年度より0.2人減少しましたが全国では最も多くなっています。

また、「地方教育費調査」によると、令和元年度の児童一人当たり経費は754,925円で、前年度より12,596円増加しましたが全国で最も少なくなっています。

$$\text{教員一人当たりの児童数} = \frac{\text{児童数}}{\text{教員数(本務者)}}$$

※表*1は、分校を含みます。

資料出所
*1～3 「学校基本統計」文部科学省
*4 「地方教育費調査」文部科学省

調査時点又は期間
令和3年5月1日
令和元年度

調査周期
毎年
毎年

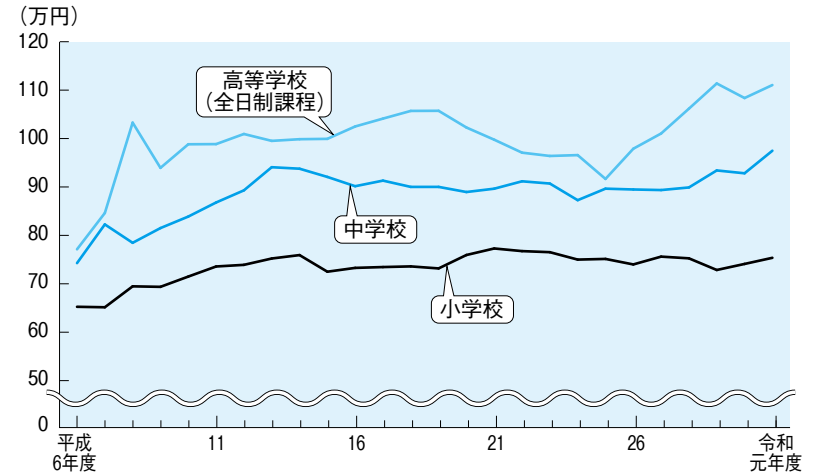
25 中学校

		*1	*2		*3		*4		
		学校数		生徒数		教員一人当たりの生徒数		生徒一人当たり経費(年額)	
単位	校	順位	人	順位	人	順位	円	順位	
全 国	10,076		3,229,698		13.0		1,168,297		
北 海 道	579	2	122,742	9	10.6	39	1,344,034	14	
青 森 県	157	27	29,940	34	10.1	44	1,481,290	5	
岩 手 県	154	28	30,269	33	10.7	38	1,562,652	3	
宮 城 県	205	16	58,748	14	12.0	25	1,287,117	21	
秋 田 県	111	35	21,924	41	10.1	43	1,534,552	4	
山 形 県	94	39	26,969	36	12.0	24	1,305,972	18	
福 島 県	222	15	46,148	24	11.1	35	1,346,493	13	
茨 城 県	226	13	72,465	12	12.4	21	1,228,363	26	
栃 木 県	163	25	51,170	18	12.5	20	1,134,060	33	
群 馬 県	166	23	50,841	19	12.6	19	1,094,665	37	
埼 玉 県	448	5	187,395	5	14.9	4	975,050	45	
千 葉 県	389	7	158,265	6	14.6	5	1,092,328	38	
東 京 都	801	1	311,049	1	15.4	1	1,397,027	9	
神 奈 川 県	472	4	226,599	2	15.3	2	932,477	47	
新 潟 県	230	12	53,721	17	11.3	32	1,377,279	10	
富 山 県	77	45	26,146	37	12.8	13	1,182,285	29	
石 川 県	88	43	30,336	32	13.7	9	1,033,157	43	
福 井 県	83	44	21,196	42	11.5	30	1,104,186	35	
山 梨 県	93	40	20,955	43	11.5	31	1,234,687	25	
長 野 県	196	17	55,189	15	11.6	29	1,270,126	22	
岐 阜 県	185	20	54,493	16	12.8	15	1,050,594	41	
静 岡 県	291	10	98,192	10	14.1	6	1,046,511	42	
愛 知 県	439	6	209,151	4	15.0	3	957,012	46	
三 重 県	168	22	47,567	23	12.6	17	1,221,185	27	
滋 賀 県	103	37	41,086	26	13.1	11	1,103,805	36	
京 都 府	189	18	65,187	13	12.6	18	1,111,298	34	
大 阪 府	517	3	221,610	3	12.9	12	1,009,576	44	
兵 庫 県	380	8	143,075	7	13.7	8	1,080,420	40	
奈 良 県	109	36	35,964	27	12.6	16	1,177,762	30	
和 歌 山 県	128	33	23,677	39	10.2	42	1,413,184	8	
鳥 取 県	58	47	14,316	47	10.3	41	1,341,792	15	
島 根 県	95	38	17,040	45	9.3	46	1,643,213	2	
岡 山 県	165	24	50,820	20	12.3	22	1,210,850	28	
広 島 県	266	11	75,326	11	13.2	10	1,146,758	32	
山 口 県	161	26	33,721	29	11.3	33	1,365,710	11	
徳 島 県	89	42	17,432	44	10.0	45	1,424,259	6	
香 川 県	75	46	25,629	38	12.2	23	1,302,895	20	
愛 媛 県	132	31	33,330	30	11.9	27	1,305,640	19	
高 知 県	127	34	16,988	46	8.4	47	1,864,980	1	
福 岡 県	360	9	139,657	8	13.8	7	1,088,536	39	
佐 賀 県	92	41	23,530	40	11.0	37	1,325,137	17	
長 崎 県	186	19	35,782	28	11.1	36	1,419,083	7	
熊 本 県	172	21	48,862	22	11.9	26	1,248,028	24	
大 分 県	129	32	29,624	35	11.7	28	1,355,967	12	
宮 崎 県	134	30	30,562	31	11.2	34	1,260,159	23	
鹿 児 島 県	223	14	45,294	25	10.6	40	1,331,398	16	
沖 縄 県	149	29	49,716	21	12.8	14	1,175,052	31	

資料出所
*1～3[学校基本統計]文部科学省
*4 [地方教育費調査]文部科学省

調査時点又は期間
令和3年5月1日
令和元年度
調査周期
毎年
毎年

児童・生徒一人当たり経費の推移



資料:[地方教育費調査]文部科学省

中学校の生徒数は2年度連続増加

「学校基本統計」によると、令和3年5月1日現在の中学校数は前年度と同じ448校(国立1校、公立416校、私立31校)でした。

生徒数は187,395人(男子96,393人、女子91,002人)で、前年度より940人増加し、2年度連続して増加しています。

教員数(本務者)は12,569人で、前年度より58人増加しました。このうち女性教員は前年度より82人増加して5,389人で、全体の42.9%を占めています。

教員(本務者)一人当たりの生徒数は14.9人で、前年度と同じでした。

また、「地方教育費調査」によると、令和元年度の中学生一人当たり経費は975,050円で、前年度より46,366円増加しました。

このほか、義務教育として行われる普通教育(現行の小・中学校課程9年間)を一貫して実施する義務教育学校は1校で、児童生徒数は206人でした。

$$\text{教員一人当たりの生徒数} = \frac{\text{生徒数}}{\text{教員数(本務者)}}$$

※表*1は、分校を含みます。

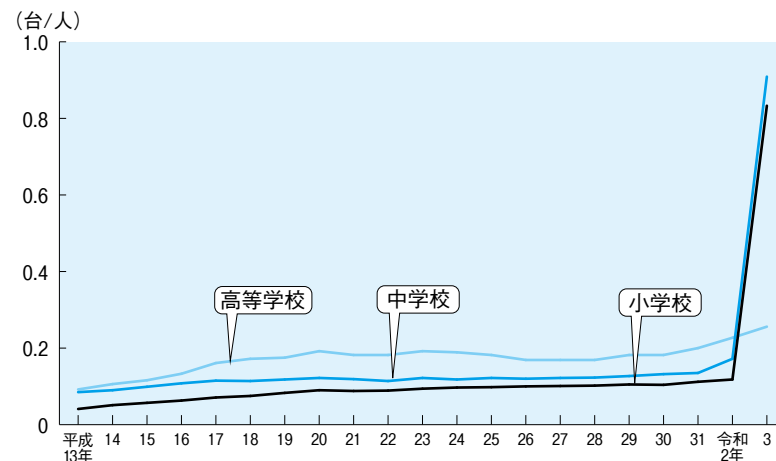
26 高等学校

単位	*1 学校数		*2 生徒数		*3 教員一人当たりの生徒数		*4 生徒一人当たり経費 (全日制課程・年額)	
	校	順位	人	順位	人	順位	円	順位
全 国	4,856		3,008,172		13.3		1,231,128	
北海道	272	2	115,335	9	11.6	31	1,341,212	16
青森県	77	24	30,543	31	10.7	41	1,507,780	7
岩手県	79	21	29,980	32	10.4	43	1,492,541	8
宮城県	95	17	55,329	14	12.2	26	1,331,239	18
秋田県	52	37	21,448	42	10.6	42	1,518,945	6
山形県	61	31	27,233	36	11.3	34	1,357,620	14
福島県	108	14	45,647	21	11.6	30	1,492,279	9
茨城県	119	12	71,842	11	12.8	17	1,140,105	37
栃木県	75	26	49,674	18	14.1	9	1,106,201	41
群馬県	77	24	48,521	20	13.5	10	1,147,158	36
埼玉県	193	7	163,986	5	14.9	4	1,110,075	40
千葉県	181	8	141,358	6	14.6	6	1,083,904	44
東京都	429	1	301,712	1	15.7	1	1,441,492	11
神奈川県	231	4	195,931	3	15.0	3	1,112,278	39
新潟県	101	15	51,594	16	13.1	14	1,286,256	21
富山県	53	36	26,068	37	11.8	29	1,257,875	24
石川県	56	33	29,764	33	12.5	22	1,270,903	22
福井県	35	46	20,701	43	12.7	18	1,186,947	31
山梨県	43	43	22,717	40	12.5	23	1,530,595	5
長野県	99	16	52,632	15	12.4	24	1,171,981	33
岐阜県	81	20	50,563	17	12.5	21	1,148,828	35
静岡県	138	10	91,613	10	14.2	8	1,099,369	42
愛知県	220	5	185,920	4	15.2	2	1,009,371	47
三重県	70	28	44,229	23	13.1	15	1,130,329	38
滋賀県	56	33	36,673	26	13.3	11	1,042,913	46
京都府	111	13	66,457	13	12.7	19	1,549,820	3
大阪府	254	3	207,262	2	14.5	7	1,086,902	43
兵庫県	205	6	128,298	7	13.2	13	1,150,372	34
奈良県	59	32	32,530	28	12.9	16	1,079,788	45
和歌山県	47	39	23,349	39	11.3	33	1,173,747	32
鳥取県	32	47	14,321	47	10.3	45	1,470,743	10
島根県	47	39	17,145	44	9.9	46	1,403,827	13
岡山県	86	19	49,501	19	12.7	20	1,250,920	25
広島県	129	11	68,044	12	13.2	12	1,330,519	19
山口県	78	23	30,983	30	11.0	39	1,544,604	4
徳島県	37	45	16,965	46	10.8	40	1,313,448	20
香川県	40	44	24,657	38	12.1	27	1,262,356	23
愛媛県	65	29	31,473	29	11.4	32	1,224,008	28
高知県	46	41	17,139	45	8.7	47	1,732,014	1
福岡県	164	9	123,508	8	14.7	5	1,237,689	26
佐賀県	45	42	22,422	41	11.2	36	1,216,892	30
長崎県	79	21	34,415	27	11.0	38	1,345,385	15
熊本県	73	27	44,284	22	12.0	28	1,336,854	17
大分県	55	35	29,300	34	11.1	37	1,419,835	12
宮崎県	51	38	28,856	35	11.2	35	1,222,034	29
鹿児島県	89	18	43,029	25	10.3	44	1,616,078	2
沖縄県	63	30	43,221	24	12.4	25	1,236,804	27

資料出所
*1 ~ *3 「学校基本統計」文部科学省
*4 「地方教育費調査」文部科学省

調査時点又は期間
令和3年5月1日
令和元年度
調査周期
毎年
毎年

児童・生徒一人当たりの教育用コンピュータ台数の推移 (公立学校)



注)平成18年までは3月31日現在、平成19年からは3月1日現在。
資料:「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」文部科学省

高等学校の生徒数は7年度連続で減少

「学校基本統計」によると、令和3年5月1日現在の高等学校数は前年度と同じ193校(国立1校、公立144校、私立48校)でした。課程別にみると、全日制が169校、定時制が5校、併置が19校となっています。

生徒数(本科及び専攻科)は163,986人(男子84,708人、女子79,278人)で、前年度より3,986人減少し7年度連続して減少しています。課程別にみると、全日制159,992人、定時制3,994人でした。

教員数(本務者)は11,025人で、前年度より66人減少しました。男女別にみると男性教員が7,618人(全体の69.1%)、女性教員は3,407人(同30.9%)でした。教員(本務者)一人当たりの生徒数は14.9人で、前年度より0.2人減少しました。

このほか、通信制高等学校は12校で生徒数は5,254人、一つの学校として一体的に中高一貫教育を行う中等教育学校は1校で生徒数は479人(前期課程のみ)でした。

また、「地方教育費調査」によると、令和元年度の高校生(全日制課程)一人当たり経費は1,110,075円で、前年度より26,717円増加しました。

$$\text{教員一人当たりの生徒数} = \frac{\text{生徒数}}{\text{教員数(本務者)}}$$

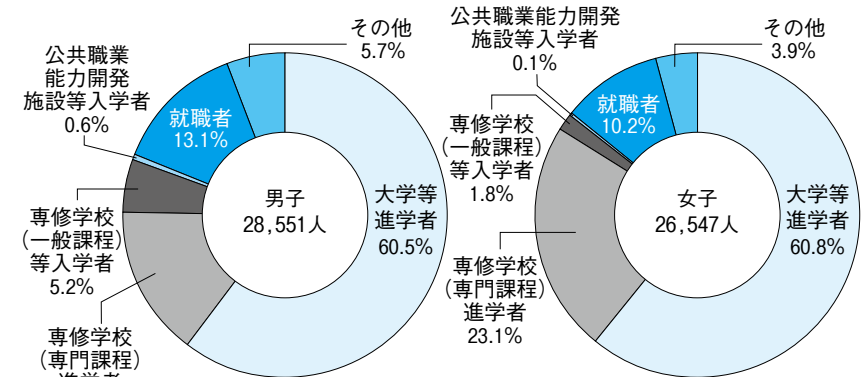
なお、グラフをみると、令和3年3月1日現在の児童・生徒一人当たりの教育用コンピュータ台数は、小学校で0.8台、中学校で0.9台、高等学校で0.3台でした。この1年間で小学校と中学校における教育用コンピュータの導入が急速に進んでいます。

※表*1は、分校を含み、通信制独立校は含みません。

27 高等学校卒業後の状況

卒業後の状況別構成比(全日制・定時制 令和3年3月)

単位	*1 大学等進学率		*2 専修学校(専門課程)進学率		*3 卒業者に占める就職者の割合		*4 就職者のうち県外に就職した割合	
	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
全 国	57.4		17.3		15.7		18.1	
北海道	48.2	34	23.9	3	19.9	25	6.3	45
青森県	49.4	32	16.2	35	26.5	9	41.3	1
岩手県	45.4	44	19.5	12	27.1	6	29.1	9
宮城県	51.8	28	18.0	22	20.5	20	18.9	25
秋田県	48.1	35	18.2	21	27.8	3	27.4	11
山形県	46.4	40	19.8	11	27.3	5	20.0	20
福島県	47.7	36	17.4	27	26.8	8	17.5	28
茨城県	52.7	26	19.4	14	19.1	27	13.7	31
栃木県	54.1	22	18.7	17	20.2	23	19.0	23
群馬県	54.1	21	17.9	24	17.6	29	12.0	36
埼玉県	60.7	8	18.8	15	11.7	41	28.5	10
千葉県	58.2	12	20.1	9	11.4	42	19.4	21
東京都	69.0	2	12.4	47	5.4	47	12.1	35
神奈川県	63.1	5	17.7	25	7.6	45	20.2	19
新潟県	48.9	33	28.2	1	16.7	35	11.0	38
富山県	54.8	18	17.4	30	20.1	24	5.0	46
石川県	57.9	13	14.4	40	19.4	26	9.7	41
福井県	59.5	10	14.9	38	20.7	19	10.0	39
山梨県	58.7	11	18.0	23	14.6	37	13.3	32
長野県	50.8	30	21.9	5	17.0	33	9.4	42
岐阜県	57.3	15	14.2	41	22.2	15	24.7	15
静岡県	53.9	24	17.4	31	20.9	17	8.7	44
愛知県	59.8	9	13.9	43	17.5	30	4.7	47
三重県	52.6	27	14.8	39	25.5	10	11.9	37
滋賀県	57.4	14	17.4	29	16.8	34	9.2	43
京都府	69.8	1	13.8	44	7.3	46	18.6	26
大阪府	64.3	4	15.5	37	9.9	44	9.9	40
兵庫県	64.3	3	14.1	42	12.5	40	16.2	30
奈良県	61.8	7	13.0	45	10.9	43	33.5	6
和歌山県	54.0	23	18.3	20	18.6	28	22.4	17
鳥取県	46.3	41	19.8	10	22.9	14	21.6	18
島根県	47.4	38	21.5	7	21.5	16	23.1	16
岡山県	54.2	20	18.7	16	20.2	22	17.2	29
広島県	61.8	6	12.4	46	13.6	39	12.5	34
山口県	44.2	46	16.2	36	29.9	1	17.8	27
徳島県	56.5	16	16.6	34	20.4	21	25.2	14
香川県	55.2	17	17.4	28	17.1	32	13.2	33
愛媛県	53.9	25	19.5	13	20.7	18	19.1	22
高知県	51.2	29	17.2	32	17.4	31	30.1	7
福岡県	54.5	19	18.4	18	16.2	36	19.0	24
佐賀県	45.7	43	18.4	19	28.9	2	34.2	5
長崎県	47.6	37	17.0	33	27.0	7	30.1	8
熊本県	47.2	39	20.5	8	24.3	12	38.3	4
大分県	49.7	31	21.5	6	23.4	13	25.2	13
宮崎県	46.2	42	17.5	26	27.4	4	39.5	3
鹿児島県	45.1	45	22.0	4	24.6	11	40.2	2
沖縄県	40.8	47	27.9	2	14.3	38	26.1	12



注)就職進学者は進学者を含む。
資料:「埼玉県学校基本統計」県統計課

大学等進学率は3年度連続で上昇

「学校基本統計」によると、令和3年3月の高等学校(全日制・定時制)卒業生数は55,098人で、前年度より1,545人減少しました。

大学等進学者(通信教育部への進学者及び就職進学者を含む)は33,440人で、前年度より310人増加しました。また、進学率は前年度を2.2ポイント上回る60.7%となり、3年度連続で上昇しました。専修学校(専門課程)進学者は10,373人で、進学率は18.8%でした。

卒業者に占める就職者の割合は11.7%

就職者は6,451人(自営業主等84人、無期雇用労働者6,305人、有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者49人、就職進学者13人)で、卒業者に占める就職者の割合は11.7%でした。

また、就職者のうち埼玉県外に就職した者は1,837人で、就職者全体の28.5%と3割近くを占めています。

※表*3、4及び文中の就職者には、就職進学者を含みます。

資料出所 *1~4 「学校基本統計」文部科学省

調査時点又は期間 令和3年5月1日 調査周期 毎年

28 大学

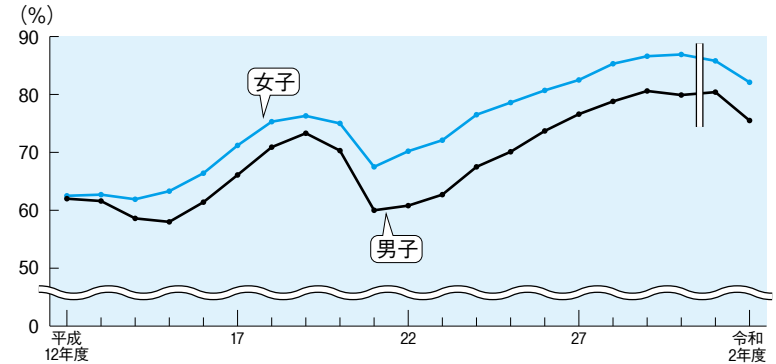
単位	*1 学校数 (大学)		*2 学生数 (大学)		*3 学校数 (短期大学)		*4 学生数 (短期大学)	
	校	順位	人	順位	校	順位	人	順位
全 国	803		2,917,998		315		102,232	
北海道	37	4	90,240	10	15	5	4,107	7
青森県	10	21	16,572	31	5	17	1,024	28
岩手県	6	34	12,671	37	4	25	729	37
宮城県	14	15	57,585	12	5	17	2,704	12
秋田県	7	30	10,020	42	4	25	594	42
山形県	6	34	13,255	36	3	30	1,013	29
福島県	8	27	15,603	33	5	17	1,515	20
茨城県	10	21	38,455	14	3	30	718	38
栃木県	9	24	22,947	22	6	15	1,562	19
群馬県	15	14	30,753	19	7	14	1,635	18
埼玉県	27	9	114,113	9	12	8	3,873	8
千葉県	27	9	116,270	8	8	11	3,112	11
東京都	143	1	763,018	1	36	1	10,187	1
神奈川県	31	8	183,943	4	14	7	5,450	6
新潟県	22	11	32,413	17	5	17	1,368	24
富山県	5	38	12,275	38	2	38	1,100	26
石川県	14	15	32,220	18	4	25	1,368	24
福井県	6	34	11,206	39	1	43	463	45
山梨県	7	30	17,197	30	3	30	1,033	27
長野県	11	19	19,394	26	8	11	2,340	13
岐阜県	13	18	22,339	23	11	9	3,557	9
静岡県	14	15	36,495	15	6	15	1,967	15
愛知県	52	3	192,790	3	18	3	6,486	3
三重県	7	30	15,440	34	4	25	1,425	22
滋賀県	9	24	34,760	16	3	30	983	31
京都府	34	6	163,312	5	10	10	3,224	10
大阪府	56	2	250,268	2	24	2	9,433	2
兵庫県	36	5	125,817	6	15	5	5,496	5
奈良県	11	19	23,174	21	3	30	1,400	23
和歌山県	5	38	9,446	44	1	43	296	46
鳥取県	3	45	7,785	47	1	43	574	43
島根県	2	46	8,085	46	1	43	167	47
岡山県	18	13	43,366	13	8	11	2,164	14
広島県	21	12	61,721	11	5	17	1,501	21
山口県	10	21	20,187	24	5	17	773	34
徳島県	4	43	13,969	35	3	30	710	39
香川県	4	43	9,926	43	3	30	764	35
愛媛県	5	38	17,562	28	5	17	991	30
高知県	5	38	10,272	41	1	43	553	44
福岡県	34	6	122,597	7	18	3	6,375	4
佐賀県	2	46	8,671	45	3	30	827	32
長崎県	8	27	18,931	27	2	38	697	40
熊本県	9	24	27,224	20	2	38	742	36
大分県	5	38	16,371	32	5	17	1,908	16
宮崎県	7	30	10,596	40	2	38	657	41
鹿児島県	6	34	17,289	29	4	25	1,842	17
沖縄県	8	27	19,455	25	2	38	825	33

資料出所
*1 ~ 4 「学校基本統計」文部科学省

調査時点又は期間
令和3年5月1日

調査周期
毎年

大学卒業後の就職率の推移（各年度3月）



注) 令和元年度から就職者の定義が変更された。
資料: 「学校基本統計」文部科学省

大学生の4割超が女子学生

「学校基本統計」によると、令和3年5月1日現在の大学数は前年度より1校減少し27校(国立1校、公立1校、私立25校)、短期大学数は前年度と同じ12校(全て私立)でした。

大学の学生数は114,113人で、このうち学部学生数は109,500人、大学院学生数は3,988人でした。学生のうち女子学生数は48,360人で、全体の42.4%を占めています。

短期大学の学生数は3,873人で、このうち女子学生数は3,584人と、全体の92.5%を占めています。

就職者数は男子が女子を、就職率は女子が男子を上回る

卒業後の状況を見ると、令和3年3月に大学を卒業した者21,573人(男子12,079人、女子9,494人)のうち、就職者(就職進学者を含む)は16,915人で就職率は78.4%でした。

男女別にみると、男子就職者が9,120人で就職率は75.5%、女子就職者が7,795人で就職率は82.1%となり、就職者数は男子が女子を、就職率は女子が男子を上回っています。

また、大学院等への進学者(就職進学者を含む)は1,367人でした。

※表*2の学生数には、学部学生のほか大学院、専攻科及び別科の学生並びに科目等履修生等を含みます。

※表*4の学生数には、本科学士のほか専攻科及び別科の学生並びに科目等履修生等を含みます。

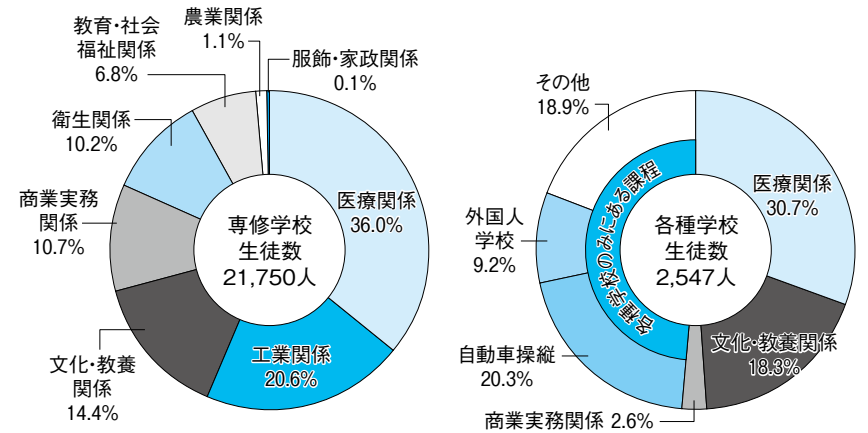
29 幼稚園・その他の学校

単位	*1 幼稚園数		*2 特別支援学校数		*3 専修学校数		*4 各種学校数	
	園	順位	校	順位	校	順位	校	順位
全 国	9,420		1,160		3,083		1,070	
北海道	366	9	74	1	159	5	48	5
青森県	86	33	21	19	26	35	10	35
岩手県	74	37	17	26	34	31	6	40
宮城県	222	13	29	12	69	13	22	16
秋田県	33	46	15	33	16	46	3	46
山形県	63	40	19	23	22	40	4	42
福島県	228	11	25	14	53	20	12	29
茨城県	224	12	25	14	63	15	12	29
栃木県	78	35	17	26	56	19	17	22
群馬県	122	25	28	13	68	14	19	21
埼玉県	510	4	49	5	106	6	26	11
千葉県	471	5	45	7	92	9	14	27
東京都	976	1	71	2	401	1	153	1
神奈川県	628	2	53	3	106	6	12	29
新潟県	76	36	37	11	84	11	7	38
富山県	38	44	15	33	23	39	22	16
石川県	48	43	13	37	36	28	20	18
福井県	64	39	12	39	19	45	12	29
山梨県	55	41	14	35	24	38	12	29
長野県	93	31	20	21	60	17	20	18
岐阜県	154	21	23	18	33	32	33	9
静岡県	350	10	40	9	92	9	26	11
愛知県	410	8	41	8	176	3	62	3
三重県	172	18	20	21	37	26	37	8
滋賀県	127	24	17	26	22	40	10	35
京都府	196	16	24	16	61	16	53	4
大阪府	550	3	50	4	222	2	38	6
兵庫県	461	6	47	6	98	8	75	2
奈良県	153	22	10	45	27	34	32	10
和歌山県	68	38	12	39	22	40	24	14
鳥取県	20	47	10	45	21	43	17	22
島根県	85	34	12	39	21	43	25	13
岡山県	216	15	16	31	53	20	15	25
広島県	217	14	18	24	72	12	23	15
山口県	162	19	14	35	41	25	38	6
徳島県	106	28	12	39	14	47	4	42
香川県	115	27	9	47	26	35	14	27
愛媛県	121	26	11	43	37	26	11	34
高知県	37	45	16	31	26	35	7	38
福岡県	418	7	38	10	160	4	20	18
佐賀県	49	42	11	43	30	33	1	47
長崎県	104	29	18	24	36	28	8	37
熊本県	101	30	24	16	52	22	6	40
大分県	158	20	17	26	49	23	15	25
宮崎県	91	32	13	37	36	28	4	42
鹿児島県	142	23	17	26	42	24	4	42
沖縄県	182	17	21	19	60	17	17	22

資料出所 *1～4 「学校基本統計」文部科学省

調査時点又は期間 調査周期
令和3年5月1日 毎年

専修学校(学科別)・各種学校(課程別)生徒数構成比(令和3年5月1日現在)



資料:「埼玉県学校基本統計」県統計課

幼稚園の在園者数は9年度連続で減少

「学校基本統計」によると、令和3年5月1日現在の幼稚園数は510園(国立1園、公立42園、私立467園)で、前年度より8園減少しました。在園者数も81,305人(男児41,292人、女児40,013人)と、前年度より4,216人減少しました。

特別支援学校数は、前年度より3校増加し49校でした。なお、「埼玉県学校基本統計」によると、在学者数は8,183人(男子5,458人、女子2,725人)で前年度より192人増加しました。

専修学校数は、前年度と同じ106校(国立2校、公立5校、私立99校)でした。生徒数は21,750人(男子9,808人、女子11,942人)で、前年度より212人増加しました。

各種学校数は、前年度より1校減少し26校(全て私立)でした。生徒数は2,547人(男子1,037人、女子1,510人)で、前年度より189人減少しました。

なお、幼稚園機能と保育所機能を持つ単一の認可施設である幼保連携型認定こども園は、前年度より園数は5園増加し115園、在園者数は568人増加し20,186人でした。

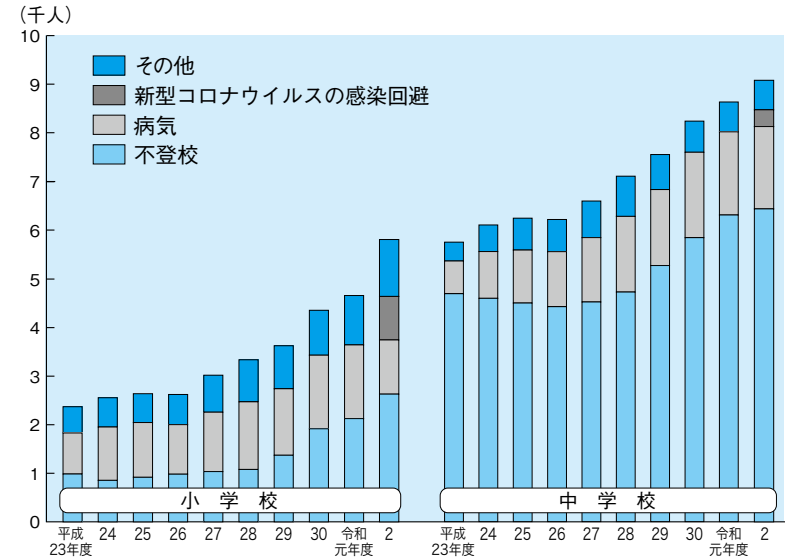
※表*1は分園、表*2は分校を含みます。

30 長期欠席

単位	*1 長期欠席児童数 (小学校)		*2 不登校児童数 (小学校)		*3 長期欠席生徒数 (中学校)		*4 不登校生徒数 (中学校)	
	人	順位	人	順位	人	順位	人	順位
全 国	113,746		63,350		174,001		132,777	
北海道	4,801	8	2,710	7	7,825	8	6,248	8
青森県	547	41	357	40	1,392	33	1,130	33
岩手県	522	42	356	41	1,233	36	1,016	35
宮城県	2,064	17	1,204	15	3,522	14	2,717	13
秋田県	417	46	280	46	991	43	784	43
山形県	471	44	344	42	1,040	42	882	40
福島県	1,126	27	685	26	2,247	25	1,708	23
茨城県	2,655	12	1,533	13	3,974	11	3,019	11
栃木県	1,644	19	977	18	2,903	18	2,408	16
群馬県	1,349	24	948	20	2,323	24	1,963	21
埼玉県	5,827	6	2,630	9	9,112	5	6,458	6
千葉県	5,165	7	2,700	8	7,591	9	5,321	9
東京都	13,361	1	6,411	1	16,548	1	12,628	1
神奈川県	9,499	3	5,175	2	11,976	3	9,533	3
新潟県	1,193	26	969	19	2,364	23	2,143	18
富山県	757	32	556	31	1,109	40	899	39
石川県	750	33	605	29	1,645	32	1,378	30
福井県	358	47	241	47	871	45	625	46
山梨県	698	35	362	39	1,255	35	984	36
長野県	2,153	16	1,365	14	3,171	15	2,437	15
岐阜県	1,972	18	1,176	17	2,844	19	2,256	17
静岡県	2,878	11	2,072	10	5,129	10	4,457	10
愛知県	6,859	4	4,366	4	10,282	4	8,897	4
三重県	1,590	21	832	24	2,475	22	1,688	24
滋賀県	1,601	20	856	23	2,132	27	1,415	28
京都府	2,397	14	1,200	16	3,657	13	2,610	14
大阪府	9,626	2	4,508	3	14,153	2	9,817	2
兵庫県	4,604	9	2,847	6	8,651	7	6,700	5
奈良県	1,380	23	755	25	2,181	26	1,594	26
和歌山県	654	36	368	38	1,156	38	924	37
鳥取県	522	42	343	43	786	47	555	47
島根県	578	39	503	33	881	44	780	44
岡山県	2,193	15	933	21	3,103	16	1,667	25
広島県	2,615	13	1,638	11	3,940	12	2,796	12
山口県	1,027	29	611	28	1,840	28	1,455	27
徳島県	437	45	321	44	868	46	693	45
香川県	634	37	315	45	1,115	39	871	41
愛媛県	1,060	28	499	34	1,730	29	1,315	32
高知県	625	38	377	37	1,107	41	861	42
福岡県	6,315	5	3,348	5	8,662	6	6,420	7
佐賀県	565	40	403	36	1,215	37	917	38
長崎県	787	31	541	32	1,705	30	1,411	29
熊本県	1,426	22	889	22	2,776	20	2,107	19
大分県	903	30	618	27	1,704	31	1,374	31
宮崎県	708	34	457	35	1,307	34	1,099	34
鹿児島県	1,342	25	602	30	2,495	21	1,718	22
沖縄県	3,091	10	1,564	12	3,015	17	2,099	20

資料出所 調査時点又は期間 調査周期
 *1 ~ *4 「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」 令和2年度 毎年
 文部科学省

理由別長期欠席児童・生徒数の推移



資料:「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」文部科学省
 「埼玉県学校基本統計」県統計課

「新型コロナウイルスの感染回避」で長期欠席は増加

「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」によると、令和2年度の小学校の長期欠席児童数は5,827人(国立5人、公立5,782人、私立40人)で、前年度に比べ1,166人増加しました。理由別にみると、「不登校」が2,630人、「病気」が1,116人、「新型コロナウイルスの感染回避」が906人、「その他」が1,175人でした。不登校率は0.72%で、前年度より0.14ポイント上昇しました。

また、中学校の長期欠席生徒数は9,112人(国立10人、公立8,871人、私立231人)で、前年度に比べ448人増加しました。理由別にみると、「不登校」が6,458人、「病気」が1,699人、「新型コロナウイルスの感染回避」が346人、「その他」が609人でした。不登校率は3.46%で、前年度より0.06ポイント上昇しました。

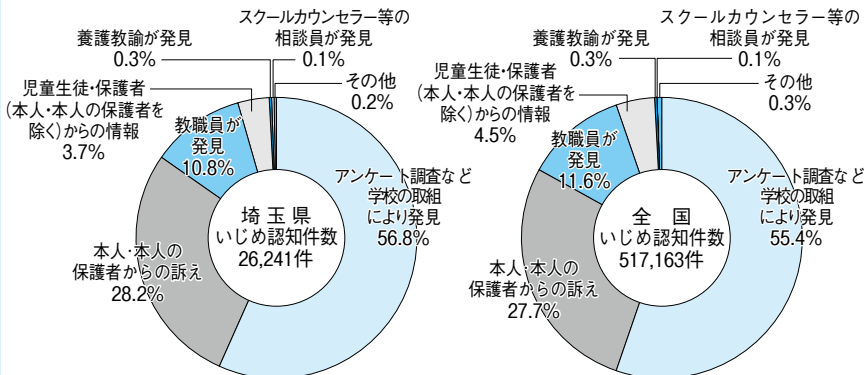
なお、「新型コロナウイルスの感染回避」を理由とした長期欠席者数を全国で見ると、小学校は14,238人(長期欠席児童の12.5%)、中学校は6,667人(長期欠席生徒の3.8%)でした。

長期欠席児童(生徒) 年度間に連続又は断続して30日以上欠席した児童(生徒)。

不登校率 不登校児童(生徒)数÷全児童(生徒)数×100

◆いじめの認知状況(令和2年度)◆

いじめ発見のきっかけ(国公立の小・中・高等・特別支援学校)



資料：「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」文部科学省

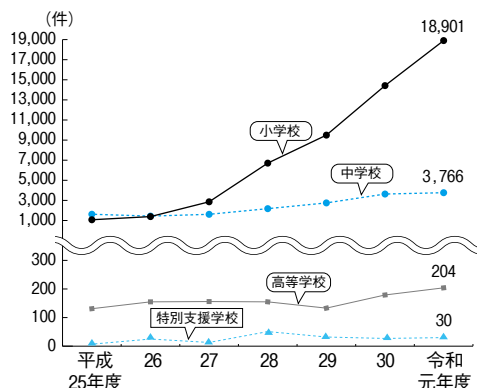
令和2年度、国公立の県内小・中・高等・特別支援学校のいじめ認知件数は26,241件で、前年度より2,980件増加しました。千人当たりの認知件数は35.7件で全国第25位、いじめの解消率は71.5%でした。

県内でのいじめ発見のきっかけは、アンケート調査など学校の取組による発見が56.8%と最も多く、次いで本人・本人の保護者からの訴えが28.2%、教職員による発見が10.8%でした。

◆県内公立学校のいじめ認知件数の推移◆

令和元年度の県内公立学校のいじめ認知件数を学年別にみると、小2が3,605件と最も多く、小3(3,508件)、小1(3,345件)、小4(3,127件)と小1から小4で各学年とも3,000件を超えました。

また、「いじめ防止対策推進法」に定める重大事態の発生件数は、小学校10件(第1号：7件、第2号：5件)、中学校19件(第1号：7件、第2号：14件)、高等学校12件(第1号：9件、第2号：6件)の合計41件でした。



※ 第1号：いじめにより児童等の生命、心身又は財産に重大な被害が生じた疑いがあると認めるとき。

※ 第2号：いじめにより児童等が相当の期間学校を欠席することを余儀なくされている疑いがあると認めるとき。

注) 1件の重大事態が、第1号及び第2号の両方に該当する場合は、それぞれ両方に計上。

資料：「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」県生徒指導課